**月別指導計画　　４月**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 幼児の姿 | ○親から離れられず泣いたり登園をしぶったりする子がいる。  ○入園を喜んでいるが、中には不安や緊張から園生活に慣れない幼児もいる。  ○就園前保育で一緒だった幼児が、集まって行動する姿が多く見られる。  ○分から積極的に話しかけてくる子や教師の言葉かけを待っている子など、どの子も教師との関わりを期待している。  ○好きな遊びをみつけ繰り返し遊んだり、新しい遊びを次々とみつけ好奇心旺盛に関わって遊んだりする姿が見られる。一方で、遊びを傍観したり、教師の側から離れられず過ごしたりする子もいる。 | | ねらい | ○新しい環境に慣れ、教師や友達に親しむ。  ○園生活の流れを知り、身の回りの簡単な始末ができる。 | |
| 内容 | ・新しい遊具や場所に興味を持って遊ぶ。  ・遊具の安全な使い方を知る。  ・自分でできることは自分でする。 | |
| 予想される活動 | ○入園式に参加し、話を聞く。  ○幼稚園での生活の仕方を知る。  　（所持品の片付け、出席ノートのシール貼り、靴の始末、手洗い、うがい、トイレの使い方、あいさつ、登降園の仕方等）  ○先生や友達の名前を覚える。  ○園内、園庭巡りをする。（遊び場や危険な場所がわかる）  ○好きな遊びをする。  ○健康、安全な生活を知る。（身体計測、交通安全指導、尿・蟯虫検査）  ○身近な動植物に親しむ。（虫探し、うさぎ、グッピー等）  ○手洗い、うがい、食後の歯磨きの仕方を覚える。  ○集い活動に参加する。（こいのぼり掲揚式、春の遠足） | 生活指導 | | | 家庭との連携 |
| ・元気な声であいさつをする。  ・持ち物の始末ができるようにする。  ・片付けの仕方を知る。  ・トイレの使い方を知る。  ・室内での遊び方、過ごし方を知る。  ・手洗い、うがい、歯磨きの仕方を知る。  ・絵本を見たら、元の場所に戻す。  ・遊具を使ったら、元の場所に戻す。  ・片付けながら遊ぶ。  ・道路の歩き方、横断の仕方を知る。 | | | ・幼稚園への理解を図ると共に、園の方針を知らせる。  ・緊急連絡先をはっきりさせる。  ・持ち物には、名前を書いてもらう。  ・園に慣れるまで、送迎をお願いする。  ・園終了後、預かり保育の子との連携をとる。 |
| □環境及び◎教師の援助 | □幼児が園生活は楽しいという気持ちが持てるように室内や園庭の環境を整え、温かく迎えるようにする。  □遊びたい気持ちになるように用具を整え、片づけをしやすいように場所や表示を工夫する。  □幼児が使うものには、置き場所を決めたり目印をつけたり、片付けしやすいようにする。  □楽しく給食が会食できるよう雰囲気作りに努める。  ◎教師の方から一人一人の顔を見ながら丁寧にあいさつをして気持ちいいことを体験させていく。  ◎一人一人の遊びを認め、それぞれの幼児の欲求に応えることで、遊ぼうとする意欲を持たせる。  ◎遊具や用具の使い方を知らせ、生活の決まりを守って安全に気をつけて遊べるようにする。 | | | | 行事 |
| ○入園式　　○入園記念撮影　　○身体計測　　○交通安全指導　○歯科検診　　○尿・蟯虫検査　○春の遠足  ○こいのぼり掲揚式 |